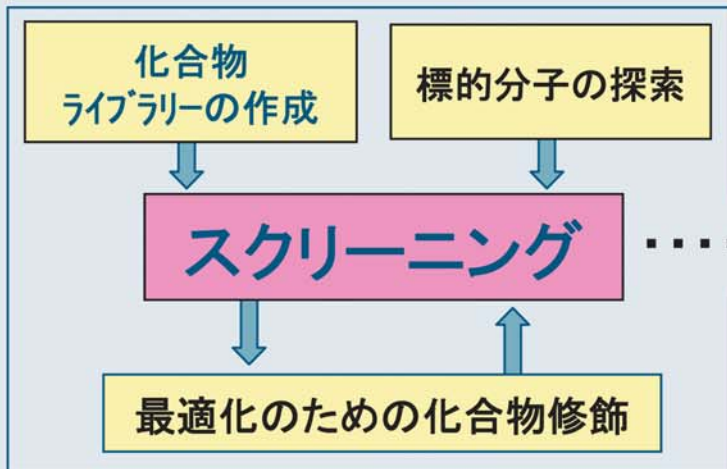


主な活動

- * ライフサイエンス分野の有効な特許保護に係る実務上の指針提供
医療関連発明の特許保護・細胞関連発明の権利取得上の留意点
- * 審判決の研究・実務上の指針提供
メルク・インテグラ事件米国最高裁判決の研究
- * 法制度への提言
研究上流でのみ使用する特許問題・遺伝資源開示問題

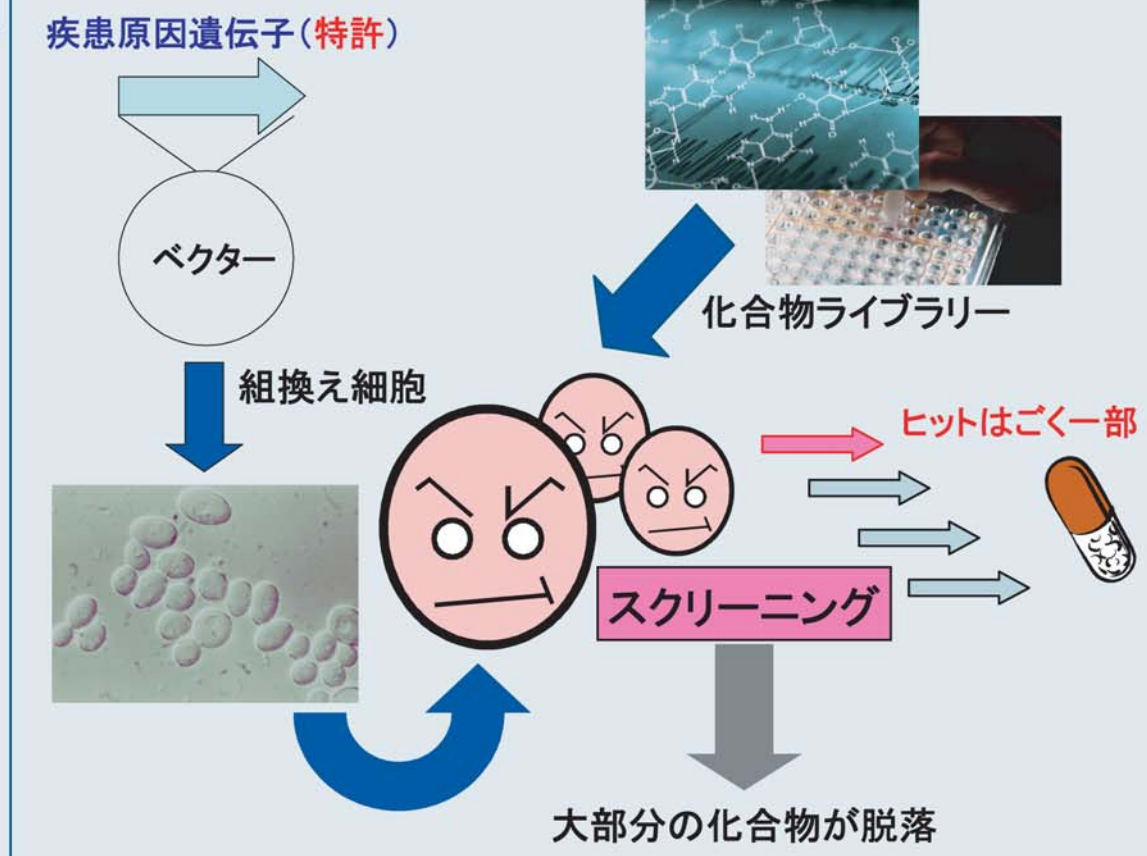
研究上流でのみ使用し代替困難な特許に関する問題

医薬品開発の流れ〔平均開発期間 13年〕〔成功確率 新規物質1万化合物に1個〕



代替困難な特許のツールとしての使用

代表例(疾患原因遺伝子)



<問題点>

- ・遺伝子の代替品はない
- ・遺伝子・組換え細胞等のツールは市販されていない
- ・遺伝子特許が使えないとスクリーニングができず、医薬品の研究開発が阻害される
- ・得られた医薬品までライセンスの対象とする要求がある

ご意見をお聞かせ下さい<無記名アンケート>

- * スクリーニング行為についてどのように考えますか？
「業としての実施」？「試験研究」(試験免責)？それとも・・・？
- * 研究促進のため何らかの法的手当てが必要と考えますか？